

設立30周年記念誌

広
報
誌

シルバーかしま

令和2年11月 公益社団法人 鹿島市シルバー人材センター発行



[秋の奉納]

目次

理事長挨拶 / 理事会紹介 …… 2	会員の声 …… 10
祝辞 …… 3	会員の活動 …… 12
会員数等の推移 …… 4	各専門部会・委員会・委員紹介 …… 13
30年のあゆみ …… 5	シルバー人材センターの紹介 …… 14
利用者の声 …… 8	編集後記 …… 16

【題字 / 森田 道子 写真 / 岩永 利雄】

ごあいさつ

理事長 百田勝利



公益社団法人鹿島市シルバー人材センターは、設立30周年という記念すべき節目を迎えることができました。ここに会員の皆さまとともに喜びを分かち合いたいと思います。

顧みますと、当センターは平成2年4月に社団法人鹿島市シルバー人材センターとして発足、平成24年4月に国の法人制度改革で公益社団法人に移行して今日に至っております。

発足当時と比べ会員数は、近年伸び悩みが見られますが、契約件数は2千2百件契約金額1億2千万円を超えるまでに進展を遂げてまいりました。

これもひとえにセンター発足以来、国、県、市当局のご指導とご協力、並びに発注者の皆様方のご理解、そして役職者の方々をはじめ会員の皆さま方お一人おひとりの誠実丁寧なお仕事の賜であると厚く感謝申し上げます。

これからも更に努力を重ね、シルバー人材センターの目標である高齢者の就業の場、生きがい対策と健康づくりの場に邁進する所存でありますので、今後とも皆さまのさらなるご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

シルバー人材センターを取り巻く環境は、年々厳しさを増しておりますが、昨年度策定した長期計画をもとに会員の確保、就業拡大に努め、健全運営に当たっていく覚悟でございます。

この30周年を契機として、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」を再認識し、会員一人ひとりが自覚と誇りを持ち、事故のない安全・適正就業をもとに、地域の皆さまに信頼されるシルバー人材センターとして、事業の推進に努めてまいりたいと思います。

鹿島市をはじめ関係の皆さま方のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、会員の皆さまの温かなご協力のもと、長年培ってきた知識・経験・技能を生かして、鹿島市の発展と地域の活性化に寄与して参ります。

会員の皆さまをはじめ、関係の皆さま方のご発展とご健勝をお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

理事会

- 理事長 百田勝利
- 副理事長 野中貞幸
- 常務理事 栗林雅彦
- 理事 巨瀬春男
- 徳村光徳
- 岩永利雄
- 武富孝子
- 井上聖子
- 藤田博路
- 織田武文
- 中村康博
- 広瀬義樹
- 樋口和幸
- 中島剛

祝辞

鹿島市長 樋口久俊



公益社団法人鹿島市シルバー人材センターが設立三十周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。また、会員の皆様方には、毎年、北公園や蟻尾山公園の清掃ボランティアなどをとおして、本市の美化推進にもご理解ご協力いただき心から感謝申し上げます。

貴センターは、平成2年4月の設立以来、「自主・自立・共働・共助」を基本理念に掲げ、高齢者の雇用創出や生きがいづくりに取り組んでこられました。これはひとえに、歴代理事長はじめ役員並びに会員の皆様のご尽力の賜と、深く敬意を表する次第であります。

さて、貴センターが設立されました平成2年4月には16%であった本市の65歳以上の人口割合は、三十年の間に2倍の32%となっております。本市でも本格的な高齢化社会を迎える中で、皆様のような元気な方々が鹿島市を支える重要な担い手として、地域社会で活躍されることますます重要になってくると思えます。

高齢者の皆様は、豊富な経験や知識、技能の蓄積があり、その力は地域の財産でございます。どうか、その力をより一層、地域社会に貢献していただくことを期待しております。鹿島市としましては、高齢者が元気に生活できる、いわゆる「健康寿命」を延ばすために、生きがいや健康づくりを支援してまいりたいと考えています。

また、今国内では、新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらず、事態の収束が見通せない状況です。貴センターにおかれましては、引き続き会員の皆様の感染予防に努めていただければと思います。

最後に鹿島市シルバー人材センターの今後益々のご発展と会員皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

祝辞

鹿島市議会議長 角田一美



公益社団法人鹿島市シルバー人材センターの設立三十周年、誠におめでとうございます。

鹿島市議会を代表いたしましてお祝い申し上げます。

シルバー人材センター設立からの三十年の歩みは、決して平坦な道のりではなかったことでしょう。本年、節目の年を迎えられたことは、本心に喜ばしいことです。

三十年前に、諸先輩が設立された基本理念には「自主・自立・共働・共助」と記載されております。高齢者の活躍の場を整え、社会参加の促進を實行し、地域社会の活性化に貢献されている皆様の活動指針となっているのだと強く感じます。

さて、最近「生涯現役社会」ですとか、「人生100年時代」といった言葉を耳にする機会も多々あります。若年齢層の人口が減少する中で、会員の皆様は「福祉の受け手から、社会の担い手」としての目標を持ち、会員相互の「きずな」を大切にされた事業活動を日々行っておられます。

国や県との連携や、もちろん鹿島市とも連携をしながら、地域社会への奉仕活動や技能講習会、会員互助会などの活動も積極的に続けていらっしゃるのだと思っております。

貴センターが、今後、ますます地域社会の発展と活性化に、会員皆様の蓄積された経験や技能を活かして貢献され、市民生活の安定のために、寄与されることを期待いたします。

結びに、役職員の皆様と会員の皆様のご多幸とご健勝を祈念いたします、お祝いの言葉といたします。

30年のあゆみ

鹿島市シルバー人材センター30年のあゆみ

シルバー人材センター設立の契機となったのは、鹿島市も長寿社会を迎え、健康な高齢者の生きがい対策として、シルバー人材センターを設立したいという当時の市長の強い意向でした。

そして昭和63年市長の指示により、社会福祉法人鹿島市社会福祉協議会の中に、会員88人からなるミニシルバーが誕生しました。現在の「公益社団法人鹿島市シルバー人材センター」の前身となるものです。

■平成2年

・シルバー人材センター設立総会で法人化が承認され、その1ヶ月後、佐賀真知事から「社団法人鹿島市シルバー人材センター」の認可を受ける。設立後の運営に当たっては、会員の確保、就業開拓、そして会員の健康増進と知識技能の向上を大きな柱として、「自主」「自立」「共働」「共助」の基本理念のもと、事業を推進する。

■平成3年

・会員相互の親睦や事務局との連絡を密にするため、小学校区を基準にして12班からなる地域班を発足、班長を選出。安全対策委員会も設置。また、発注者の意向調査も実施する。



料理研修会



介護研修会

- ◎ 本島長崎市長 撃たれる
- ◎ スーパーファ ミコン発売
- ◎ 湾岸戦争勃発
- ◎ 普賢岳大火砕流
- ◎ ソ連崩壊

■平成4年

・初めて奉仕活動として、福祉会館（現市新世紀センター）周辺の除草作業を行う。その2年後には、蟻尾山公園と北公園に奉仕活動の場を広げ、シルバー人材センターのPRにつなげている。

・会員の確保と就業の場の開拓については、設立当初からの懸案であり、新聞折り込み、校区ごとの説明会、戸別訪問、事業所訪問などその活動を広げてきたが、さらにシルバー人材センター事業普及啓発促進月間にちなみ、初めて市内2箇所街頭キャンペーンを実施し、一般市民へのPRとその理解を求めた。

・事務局と会員の連絡協議会を実施し、親睦と連帯意識を高めるため、小冊子「会員のしおり」を作成して全会員に配布した。

・平成3〜4年頃、鹿島市から発注される蟻尾山公園用地の草払い作業はシルバー人材センターにとって大きな比重を占める事業であった。事務局から、草刈機を持つ



福祉会館周辺清掃奉仕活動



街頭キャンペーン

- ◎ ハウステンボス 開業
- ◎ バルセロナ五輪

■平成5年

・公共事業からの受注を拡大するため、市長へ陳情する。安全意識の高揚を図るため、「安全就業のしおり」を

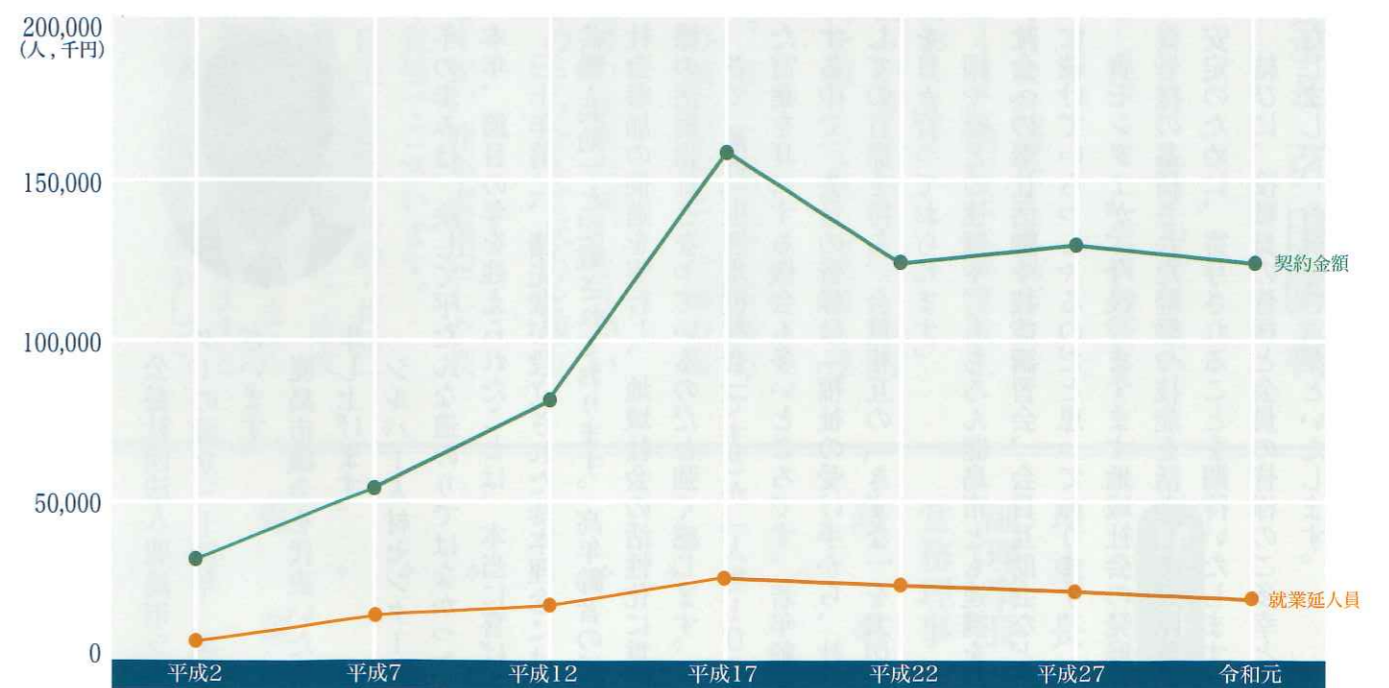
- ◎ クリントン米 大統領に
- ◎ 北海道南西沖地震
- ◎ 米騒動

30年間の会員数の推移



年度	平成2	平成4	平成6	平成8	平成10	平成12	平成14	平成16	平成18	平成20	平成22	平成24	平成26	平成28	平成30	令和元
男性	127	127	112	114	118	134	161	169	158	177	180	154	152	145	146	147
女性	116	121	115	115	122	112	120	119	113	108	96	84	77	67	71	66
合計	243	248	227	229	240	246	281	288	271	285	276	238	229	212	217	213

30年間の就業延人員・契約金額の推移



年度	平成2	平成4	平成6	平成8	平成10	平成12	平成14	平成16	平成18	平成20	平成22	平成24	平成26	平成28	平成30	令和元
就業延人員	9,618	14,270	12,413	15,145	13,727	18,214	22,451	26,558	29,424	32,818	26,253	26,200	25,642	25,013	24,730	23,826
契約金額	31,615	54,241	47,750	62,108	56,550	82,541	105,275	133,591	134,470	156,890	125,934	126,720	133,027	126,837	121,808	125,947

利用者の声

会員の皆様に感謝



林農産 林保

鹿島市シルバー人材センターの三十周年を迎えられたことに心からお祝い申し上げます。
私は平成17年3月から会員に手伝ってもらいました。最初は3人からですが多い時は10人以上になった時もありました。本当に感謝のみであります。又、今回の三十周年記念式典では感謝状までいただき喜しく思いました。

農業は自分の力でする物であり他人の力を借りてはいけなと多くの苦言を言われたことを思い出します。しかし今では多くの農業者は他人に頼っている状態であります。それによって、地域の雇用を生み出したとして平成24年度佐賀農業賞最優秀特別賞、農林水産大臣賞を受賞する事が出来ました。この受賞はシルバー人材センターのおかげと思っています。本当にありがとうございます。これからもお力を借りて経営規模の拡大をはかって行きたいと思っています。

これからも鹿島市シルバー人材センターの益々の発展と会員の皆様のご健勝を心から祈念申し上げますお祝いいたします。感謝の言葉しかありません。



三十周年に寄せて



(一財) 鹿島市体育協会会長 織田正道

鹿島市シルバー人材センター設立三十周年を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。

日頃より会員の皆様方におかれましては、ご自分の得意分野を生かした熟練の技能を駆使して各方面でご活躍のことと存じます。

当協会は、鹿島市より二〇〇六年に蟻尾山公園の指定管理を受け、以来十五年目を迎えることとなります。この間、公園内の樹木剪定や除草作業をはじめ、施設の受付業務や管理作業・トイレ清掃など多くの業務を委託させていただいております。

その中で共通して言えることは、業務にあられる皆さんの献身的な取り組みが今日の公園の繁栄に深く寄与されておられることです。不特定多数の方々が年中利用される中で、我々が気付かない部分に助言をいただき、対処を早め早めに実行できることは大きな強みです。更には公園内の運動施設では様々なイベントや競技会が開催されますが、節目節目に園内の美化作業をお願いし、来場される利用者様に気持ちよくお過ごしいただいているものと思います。

また、毎春秋には恒例の奉仕活動を実施していただき、一〇〇名を超える会員さん方に公園内を隅々まで綺麗にさせていただいております。心より感謝申し上げます。

今後とも鹿島市シルバー人材センター様とのお付き合いが続きますよう、また、会員の皆様方が未永く元気に活躍されますことを願って三十周年に寄せる言葉といたします。

三十周年を祝し



J A さが 鹿島藤津営農経済センター 所長 柏木数裕

鹿島市シルバー人材センター設立三十周年を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げますと共に、日頃より当組合にご協力いただいておりますことを感謝申し上げます。

我がセンターの管内は、鹿島市内に拠点を置き、鹿島藤津地区のミカンやタマネギ、イチゴ、アスパラガスなどの季節に応じた農産物が数多く生産される県内有数の産地であり、鹿島市内だけでも集出荷・選果場施設を五カ所配置し、選果従業員においては総数百人有しています。その中であって、シルバー会員の存在は不可欠な存在になっております。

時期的に繁忙・閑散の時期はありますが、年間を通して選果作業を行っています。シルバー人材センターの方々の仕事ぶりは、農産物の選別、出荷物の搬出、コンテナ清掃等多岐にわたって行ってもらっておりますが、丁寧で一所懸命取り組む姿は頭が上がりません。年齢に応じ、その人の特技を生かし、また長年の経験力を生かした作業ぶりは、今後とも当施設の即戦力として欠かせない存在です。

昨今は「人生百年時代」。一生現役を目指し頑張る時代になりつつある中、今まで培った会員皆様の経験と知恵の結集が貴重な原動力となってきます。そこでの鹿島市シルバー人材センターの役割は、大きな価値を持つものと思われれます。これからも益々の発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げますお祝いいたします。

三十周年に寄せて



社会医療法人祐愛会 介護老人保護施設 施設長 千々岩親幸

鹿島市シルバー人材センターの設立三十周年、誠におめでとございます。

また、日頃より当施設へのご協力とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

当施設は鹿島市を拠点とし、近隣市町の方々に介護サービスを提供する介護老人保健施設として二十三年目を迎えました。介護保険制度の下でリハビリや看護、介護の必要な方やそのご家族が不安のない喜びと希望に満ちた生活が送れるように温かく支える施設です。

日本は世界でも類を見ない速さで超高齢社会となりました。日本人の平均寿命も世界の上位を占め、第一線を退いても平均寿命を全うするまでに二十数年の生涯を送ることとなります。まだまだ働き盛りで貴重な技術を持った人材が活躍する場が必要であり、シルバー人材センターは、まさに今の時代に必要不可欠であると考えます。

当施設では、年間を通してリハビリテーションをご利用される方の送迎や外観を美しくするための庭木の剪定、草取り等の仕事を担ってもらっており、戦力として欠かせない存在となっております。

最後になりましたが、設立三十周年に至るまでの関係各位のご努力に対し、心から敬意を表するとともに、会員皆様のご健勝とご活躍を、鹿島市シルバー人材センターの益々のご発展を心から祈念申し上げますお祝いいたします。

シルバー人材センター入会十年を顧みて

会員互助会会長 樋口重治



私は東京・大阪と五十年近く仕事をして平成十七年に鹿島市に帰郷しました。まず最初に鹿島市主催の「盛年の集い」に参加して、鹿島で何かお役に立ちたいなと思い、県高齢者大学（ゆめさが大学）に入学しました。2年間は鹿島の歴史や文化などの勉強です。またほかの大学の佐賀、唐津の人たちとの交流や、武雄、嬉野、白石、太良の同窓生と旅行やグラウンドゴルフ大会、文化祭等楽しく親睦を深めました。

平成二十一年よりシルバー人材センターの会員となり十年が過ぎ去りました。昨年は十年表彰を受けて十一年目になっております。最初は「吹上荘」への就業となり、介護者センターの会員の送迎でした。1年ほどで市役所の宿日直業務に欠員があり、五年間の就業となりました。窓口業務として、死亡届や火葬予約や移転届、婚姻届など夜中でも市民の方が来庁されます。六年、七年のペテランばかりで厳しく指導されました。五年が過ぎ、今度は水道課の宿日直業務に就業しました。それから五年水道課の宿日直業務です。漏水や停水、開栓・閉栓の連絡、水道料金の受領などが業務です。互助会のお世話もさせて頂き、総会後の親睦会や奉仕作業後のグラウンドゴルフ大会など年二回開催しています。会員の皆様との協調・親睦が本当に大切です。

世は高齢者が三割近くに成り、定年後の生活や環境づくり、健康づくりに神経を使っております。私も八十歳を過ぎましたが健康です。政府も「働き方改革」を提唱しています。シルバー人材センターは最も適した働き場所ではないでしょうか。私もまだまだ何かして地域に貢献したいと思ひ、地域の老人クラブ会長や、障がい者協会役員や、グラウンドゴルフクラブのお世話も三か所ぐらい引き受けています。

さあ皆さん元気で楽しい老後を過ごしましょう。

会員作品

シルバーで 生き甲斐見つけ ゴールドに

ボケ防止 笑顔の交流 シルバーで

シルバーは 時間と趣味の 使い場所

徳永 信行 作



中央班 井上聖子



親族からの勧めがあり入会いたしました。当初は除草作業を希望しましたが、他にも封書書きや家掃除、玉ねぎの収穫に幼児の子守りなど、様々なお仕事を体験させて頂きました。初めてのこともありましたが、人生の先輩方がたくさんいらっしゃったので、安心して働くことが出来ました。特に花壇づくりは、花好きの私にぴったりの就業でした。陽の光の下で汗を流すことは何歳になっても気持ちがよく、開花を待つ楽しみは日々の生活を彩りました。働く機会をくださった発注者の方々に感謝を申し上げます。



北鹿島班 江口義孝

定年退職後も何らかの形で社会に貢献したいと思っていたところに先輩からシルバー人材センターを勧められ、入会いたしました。

私が就業した主な仕事は、北公園の管理業務（コピー使用の受付・掃除や補修など）です。不安はありましたが、元気に働く良き同僚に恵まれ鼓舞されました。お客様とのふれあいを通して徐々に仕事にも慣れ、今では楽しく取り組んでいます。公園に来られた人が気持ち良く楽しく過ごせるよう、これからも努めて参ります。

働くことで人との関わりが増え、皆様から元気を頂けることに感謝しております。



藤ノ森班 吉田俊郎

私は主に市役所の宿日直業務や北公園のプール管理、障子・襖張り作業等をさせて頂きました。

どの仕事も奥が深く、今でも先輩に習って勉強勉強です。ある日障子を納品した際に「わあ綺麗になった！部屋が明るくなった」と喜ばれた時は努力が実ったようで大変嬉しく思いました。

定年退職して鈍った身体を動かそうと思ひ入会しましたが、会員になって色々な仕事を体験された方と一緒に働くことで、今まで知ることが出来なかつたことを知り人生が豊かになりました。今後は会員の皆様と明るく楽しく仕事を頑張っていきたいと思ひます。



重ノ木班 原口 勉

平成15年1月能古見ふれあいパークで襖・障子の実技講習があったのが入会のきっかけでした。

襖等の張り替え、水道課の宿日直、お茶摘みや苺の土入れ、玉ねぎ引きに収穫、他にもテント張りに片付け、家の清掃等何でもやりました。

何においても一生懸命取り組みましたが、何と言っても嬉しいのはシルバー人材センターの会員になって今日までの18年間、苺・玉葱農家の方が毎年私の家に電話でお仕事を頼まれる事です。元気に働けることに喜びを感じています。



琴路班 大久保茂正

きっかけで入会いたしました。その先輩が剪定班にいらつしたので、私自身に剪定の経験はありませんでしたが挑戦してみました。働き始めていく喜びの中でどんどん消えていき、今では何よりもお客様から喜ばれることがやりがいとなり、会員を続けております。



藤ノ森班 武藤定司

シルバー人材センター会員の知人に誘われ、私も何か役に立つことができればと思ひ入会いたしました。

私が就業している仕事は主に草刈り作業と農作業でございますが、依頼された業務に対して精一杯のやる気です。仕事という程よい緊張感の中、一日の業務を達成したときの満足感、は日々の活力の源となっております。

講習会



刈払機安全講習会



みかん収穫講習会



清掃講習会



寄せ植え講習会



剪定講習会



襖・障子・網戸張講習会

各専門部会・委員会・委員紹介

安全・適正就業委員会

委 員 長	副 委 員 長	委 員
松浦 豊	徳村 光徳	井上 聖子
大久保 茂正	吉田 豊彦	武藤 定司
川口 敏伸	北村 隆介	

広報部会

部 会 長	副 部 会 長	委 員
岩永 利雄	野中 貞幸	永石 幸太郎
坂本 スエ子	塚島 義明	永石 政利

事業開拓部会

部 会 長	副 部 会 長	委 員
馬場 喜好	梶島 正春	百田 勝利
野中 貞幸	原口 勉	村田 静雄

総務部会

部 会 長	副 部 会 長	委 員
織田 武文	田中 義明	井上 聖子
武富 孝子	徳永 信行	古賀 好子

地域班長

高城 班	森田 義幸	樋口 和幸	樋口 重治	深村 義和	山崎 利雄	池亀 正志	田中 和善	小池 輝雄	松本 順一	江口 義孝	大島 浩之
中央 班	樋口 和幸	樋口 重治	深村 義和	山崎 利雄	池亀 正志	田中 和善	小池 輝雄	松本 順一	江口 義孝	大島 浩之	
重ノ木 班	山崎 利雄	池亀 正志	田中 和善	小池 輝雄	松本 順一	江口 義孝	大島 浩之				
藤ノ森 班	山崎 利雄	池亀 正志	田中 和善	小池 輝雄	松本 順一	江口 義孝	大島 浩之				
山浦 班	池亀 正志	田中 和善	小池 輝雄	松本 順一	江口 義孝	大島 浩之					
古枝 班	田中 和善	小池 輝雄	松本 順一	江口 義孝	大島 浩之						
浜枝 班	小池 輝雄	松本 順一	江口 義孝	大島 浩之							
北鹿島 班	松本 順一	江口 義孝	大島 浩之								
七浦 班	江口 義孝	大島 浩之									

就業適正化委員会

委 員 長	副 委 員 長	委 員
百田 勝利	野中 貞幸	藤田 博路
織田 武文	徳村 光徳	巨瀬 春男
武富 孝子	吉村 正治	井上 覚男
坂本 スエ子	塚島 義明	栗林 雅彦

令和2年11月現在

会員の活動



安全就業パトロール



街頭キャンペーン



剪定枝葉のチップ化



北公園の奉仕活動



蟻尾山運動公園の奉仕活動



花いっぱい



福祉フェスタ



刃物研ぎ



しめ縄づくり



総会



30周年記念祝賀会



グラウンドゴルフ大会

シルバー人材センターは

「依頼主」と「会員」をつなげる架け橋です。

さあ！始めよう！イキイキ健康生活
豊かな知識と経験を、活かしてみませんか。

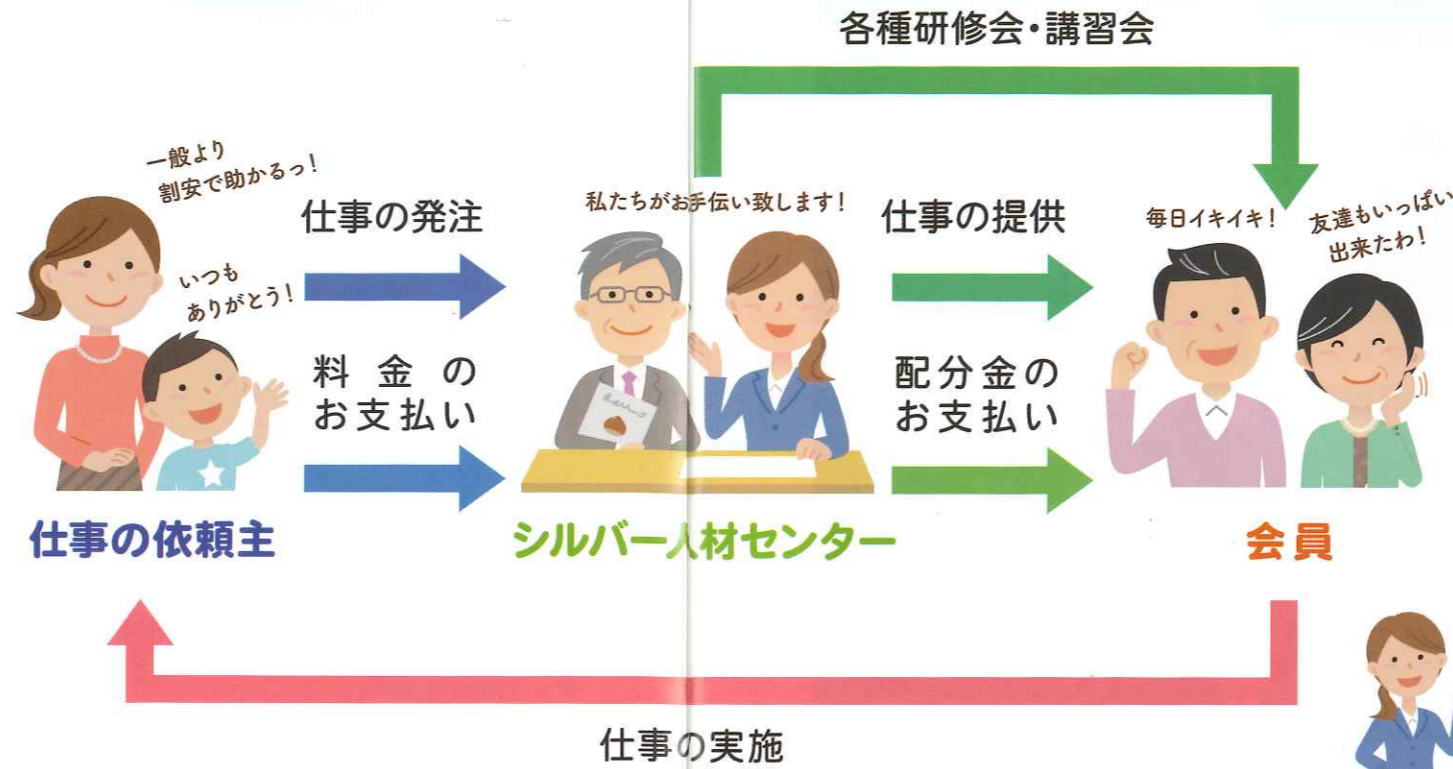
Q シルバー人材センターってなあに？
私たちにどんな関係があるの？

A 皆さんの日常の「手伝って」「助けて」「困った」をお引き受けします！

収益を目的としていないので、一般的に割安でお引き受けできます♪

シルバー世代の方々に、イキイキとした暮らしをしていただくところです！

↓
地域の人々の「手助けがほしい」という気持ちと
会員の「役に立ちたい」という心をつなげる架け橋の存在です。



- 入会のできる方**
- ✓ 鹿島市在住の方
 - ✓ 60歳以上の方
 - ✓ 健康で働く意欲のある方

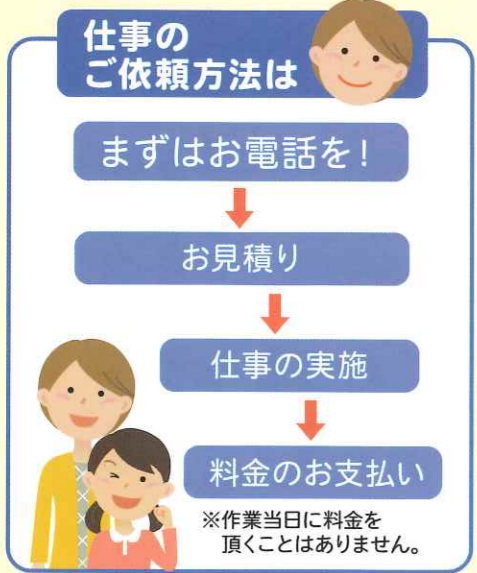
仕事は？
センターが、あなたの希望に合う仕事をご案内します！

報酬は？
仕事に応じて、センターより配分金をお支払いします！

positive thinking

いろいろな分野で活躍しています。

安心しておまかせください！



働くことに感謝します！
庭木・植木の剪定、消毒

ライバルは、昨日の自分！
刃物研ぎ

自分へのご褒美に美味しい食事を！
畳、障子、襖、網戸の張替え

与えて、与えて、与えます。
パソコン入力事務等

超！ワクワクしています！
宛名書き、賞状書き

今、心から楽しんでいます！
農作業のお手伝い

オシャレな服買おうかなっ！
福祉・家事援助サービス (掃除、洗濯、食事の準備)

豊かな自然に感謝♪
除草、草刈り (一般家庭・公園など)

今度、孫ちゃんにプレゼントを...
派遣事業 (工場内軽作業、総務事務補助、洗車など)



編集後記

鹿島市シルバー人材センター設立三十周年記念誌(シルバーだより)は、鹿島市をはじめ多くの方々のご協力により発行できました。

三十年の歩みを振り返って見ますと、設立当時はシルバー人材センターの広報活動や技能講習を重ねて、色々なジャンルの仕事を開拓することに尽力しておりました。

今ではお請けする仕事も増え、公共事業の受注や、玉ねぎやミカンの収穫作業等のご依頼も頂いております。他にも独自事業でしめ縄作りや剪定枝葉のチップ化、刃物研ぎや布草履作り等、社会情勢の変化により仕事内容も多様化してまいりました。こうしてシルバー世代が活躍できるのも、事業者の皆様や市内外の利用者の方々のお陰だと感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に台風と慌ただしい昨今ですが、編集委員も三密を避けながら会議を重ね、この度の発行を迎えられたことを嬉しく思います。

末尾になりましたが、お祝辞や利用者の方の声、会員の声等をご寄稿頂きました皆様には厚くお礼申し上げます。

記念誌発行小委員会

広報部会部会長	岩永利雄
広報部会副部会長	野中貞幸
広報部会委員	永石幸太郎
理	坂本スエ子
理	塚島義明
事	永石政利
事	百田勝利
武富孝子	



公益社団法人 鹿島市シルバー人材センター

〒849-1312 鹿島市大字納富分 3209 番地 2 TEL.0954-63-0970 FAX.0954-63-0971